

入札仕様確認書

令和 年 月 日

愛媛県立宇和島水産高等学校長 竹宮 直孝 様

住 所 _____

会 社 名 _____

代表者名 _____ 印

令和3年9月24日付公告の海上小割生簀設備について、以下の内容により入札を行いますので、確認をお願いします。

記

1 仕様

項目	仕様・性能	可否	備考	適否 (記入不用)
作業筏 (本体)	鉄枠(筏の外径)は、15m×6mとし、その内側は縦2.25m×横3.7mの生簀×2とすること。	可・不可		
	陸と本筏を繋ぐ歩みを設置すること。	可・不可		
	網洗場を設置すること。	可・不可		
	本筏と養殖筏を繋ぐ歩みを設置すること。	可・不可		
	筏の鉄枠は、SGP50A(配管用炭素鋼鋼管)、STPG50A sch60(圧力配管用炭素鋼鋼管)を使用すること。	可・不可		
	基礎部の鋼管の呼び径は50Aとすること。	可・不可		
	塗装については、防錆処理(ドブ漬け)、溶接部分には、カルバナイト塗布、上塗り(エポキシ塗料)をすること。	可・不可		
	通路、作業台は松材を使用すること。	可・不可		
	松板は、厚さ25mm×幅250mm×長さ5000mm 58枚を使用すること。	可・不可		
	松(角材)は、厚さ105mm×幅105mm×長さ6000mm 26本を使用すること。	可・不可		
	防腐剤を1回塗布すること。	可・不可		

	生簀内に60cm間隔で垂木を設置すること。	可・不可		
	生簀の間の通路については、幅1m程度とすること。	可・不可		
	浮きは、KP フロート(パール) 2重カバー #300 黒 54本を使用すること。	可・不可		
	浮き固定用のロープは直径9mm×5300mm 108本を使用すること。	可・不可		
	網洗場にはエキスパンドメタル(4尺×8尺)×2枚を設置すること。	可・不可		
作業筏 (陸と本筏を繋ぐ歩み)	鉄棒は、SGP50A、SGP40A、SGP32A、SGP25A(配管用炭素鋼鋼管)を使用すること。	可・不可		
	門扉を設置し、チェーン及びシャックルで鍵が閉まるようにすること。	可・不可		
	門扉の鉄棒は、SGP25A、SGP20A(配管用炭素鋼鋼管)を使用すること。	可・不可		
	松板は、厚さ25mm×幅250mm×長さ4000mm 6枚を使用すること。	可・不可		
	松(角材)は、厚さ45mm×幅55mm×長さ4000mm 5本を使用すること。	可・不可		
	歩みと本筏の接合面に厚さ3mm×幅1m×長さ2mのステン板を設置すること。(設置は本校の指定する場所とする。)	可・不可		
作業筏 (本筏と養殖筏を繋ぐ歩み)	松板は、厚さ25mm×幅250mm×長さ700mm 16枚を使用すること。	可・不可		
	松(角材)は、厚さ105mm×幅105mm×長さ4000mm 2本を使用すること。	可・不可		
	歩みと本筏及び養殖筏の接合面に厚さ3mm×幅1m×長さ2mのステン板を設置すること。(設置は本校の指定する場所とする。)	可・不可		
作業筏 (共通)	釘は、メッキスクリュー釘 長さ65mmを使用すること。	可・不可		
	番線は亜鉛引き番線を使用すること。	可・不可		
養殖筏 (本体)	鉄棒(筏の外径)は、11.1m×8.1mとし、その内側は6m×6mの生簀、3m×3mの生簀×2とすること。	可・不可		
	生簀上に6m用の歩みを1台、3m用の歩みを1台設置すること。	可・不可		
	本筏と現有筏を繋ぐ歩みを設置すること。	可・不可		

	筏の鉄枠は、SGP50A(配管用炭素鋼鋼管)、STPG50A sch60(圧力配管用炭素鋼鋼管)を使用すること。	可・不可		
	基礎部、生簀枠の鋼管の呼び径は 50A とすること。	可・不可		
	塗装については防錆処理(ドブ漬け)、接部分には、カルバナイト塗布、上塗り(エポキシ塗料)をすること。	可・不可		
	通路、作業台は松材を使用すること。	可・不可		
	松板は、 厚さ25mm×幅250mm×長さ4000mm 10枚 厚さ25mm×幅250mm×長さ3000mm 2枚 厚さ25mm×幅250mm×長さ5000mm 8枚 厚さ25mm×幅200mm×長さ4000mm 4枚 厚さ25mm×幅200mm×長さ3000mm 4枚 を使用すること。	可・不可		
	根太は 65mm 角×長さ 3000mm 16 本を使用すること。	可・不可		
	防腐剤を 1 回塗布すること。	可・不可		
	浮きは、KP フロート(パール) 2重カバー #300 黒 36 本を使用すること。	可・不可		
	浮き固定用のロープは直径 9 mm×5300mm 72本を使用すること。	可・不可		
養殖筏 (生簀上の 歩み)	鉄枠は、SGP32A、SGP25A(配管用炭素鋼鋼管)を使用すること。	可・不可		
養殖筏 (本筏と現 有筏を繋ぐ 歩み)	松板は、厚さ25mm×幅250mm×長さ700mm 12枚を使用すること。	可・不可		
	松(角材)は、厚さ105mm×幅105mm×長さ3000mm 2本を使用すること。	可・不可		
養殖筏 (共通)	釘は、メッキスクリュー釘 長さ65mmを使用すること。	可・不可		
	番線は亜鉛引き番線を使用すること。	可・不可		
ICT 水産支 援システム (装備)	本体寸法は、幅60cm×奥行60cm×高さ30cm以下であること。	可・不可		
	バッテリーの重量も含めて50kg以下であること。	可・不可		

	太陽光パネルを具備すること。(12V系5Wの太陽電池パネル)	可・不可		
	センサーは、ECセンサー、DOセンサー、及びクロロフィル濁度センサーを具備するものとし、ケーブルは10m以上であること。	可・不可		
	制御装置は、1回/60分の頻度でデータを計測し、クラウド環境に観測データを自動送信できること。	可・不可		
ICT 水産支援システム (機能)	水温の測定範囲は、-3～45℃で精度は±0.05℃以下、分解能は 0.01℃以下であること。	可・不可		
	塩分は、電気伝導度から算出できること。	可・不可		
	電気伝導度の測定範囲は 2～70mS/cm で精度は±0.05mS/cm 以下、分解能は 0.01mS/cm 以下であること。	可・不可		
	DO の測定範囲は、0～200%で精度は±2%FS 以下、分解能は 0.01%以下であること。	可・不可		
	クロロフィルの測定範囲は、0～400ppb で精度は±1%FS 以下、分解能は 0.01ppb 以下であること。	可・不可		
	濁度の測定範囲は、0～1000FTU で精度は±0.3FTU 以下、分解能は 0.03FTU 以下であること。	可・不可		
	クロロフィルセンサーは、ワイパー機能を有すること。	可・不可		
	ICT プイに発生する電圧低下および異常を検知できるよう、観測データとともに電圧データも送信すること。	可・不可		
	最新の観測データを表示できること。	可・不可		
	最新の観測データと合わせて 24 時間の最高及び最低値を表示できること。	可・不可		
最新の観測データと合わせて積算値を表示できるものとし、積算の基準となる情報は、ビューアアプリ利用者が設定できること。	可・不可			

観測データが閾値を超えた場合にメールで通知できるものとし、閾値及びメールアドレスは、ビューアアプリ利用者が設定できること。	可・不可		
過去の観測データをグラフ及び表形式で表示できること。	可・不可		
ビューアアプリ利用者個人の記録として、作業日誌を記録できること。	可・不可		
ビューアアプリ利用者間の情報共有を目的とした掲示板を運用できること。	可・不可		
Android 及び iOS 端末に対応している機種であること。	可・不可		
観測データをCSVファイル形式でダウンロードできること。	可・不可		
ビューアアプリ利用者情報を閲覧及び削除できること。	可・不可		
掲示板に投稿されたデータを閲覧及び削除できること。	可・不可		
ビューアアプリに表示する ICT ブイの名称を変更できること。	可・不可		
画面提供方法については、パソコンの Web ブラウザから管理者画面にアクセスできること。	可・不可		
既に商用化されており販売実績があるクラウドサービスであること。	可・不可		
機器の表示や取扱説明書が日本語で表記されていること。	可・不可		
本装置の保証期間は納入完了後 1 年（ただし、メーカー保証等が 1 年を超える場合はメーカー保証等の期間）とし、保証期間内に通常の使用で生じた不具合については、無償で修理、調整を行うこと。	可・不可		
通信に関する契約は、本校と通信業者の間で交わすものとする。	可・不可		

2 機器搬入調整据付等

		左記条件への 対応状況	備考	適否 (記入不用)
機器搬入調整	別紙仕様書3【機器搬入調整】の項目 に対応すること。	可・不可		
導入教育	別紙仕様書3【導入教育】の項目に対 応すること。	可・不可		
その他	別紙仕様書3【その他】調整の項目に 対応すること。	可・不可		

以上、すべて仕様を満たしていることを確認しました。

令和 年 月 日

愛媛県立宇和島水産高等学校長 竹宮 直孝